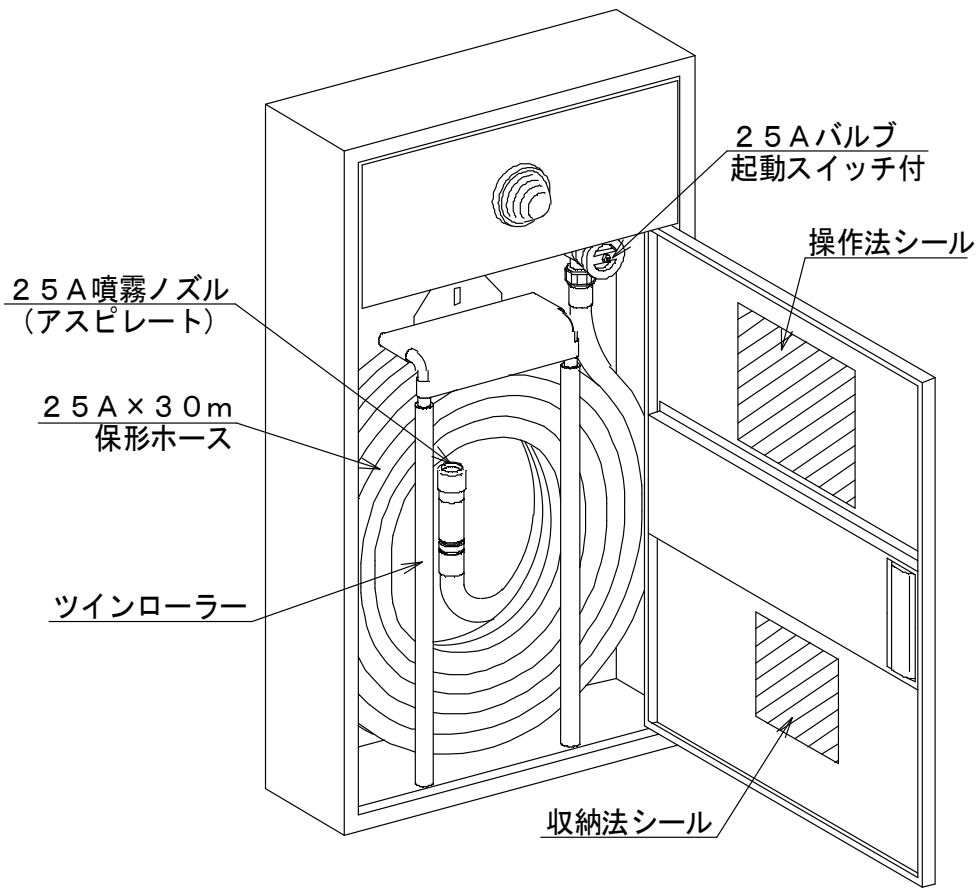


認定評価合格品

広範囲型 2号消火栓
仕様・説明書



型式番号	認評栓第26～51号
識別番号	T01
最高使用圧力	1.0MPa

1 目的

本品は、政令第88号（平成25年3月27日）「消防法施行令の一部を改正する政令」により規定され、消防庁告示第2号（平成25年3月27日）「屋内消火栓設備の屋内消火栓等の基準」に基づき1人操作を可能とした「広範囲型2号消火栓」として設置される事を目的とします。

2 構成

本品の構成は下記の通りです。

構 成 品 目	数
25A開閉弁 アングル型90° 型式認定番号 セー447号 (材質C3771) ポンプ起動用のスイッチを含む	1
内部器具一式	
消防用ホース 呼称25 ジャケット保形ホース 30m 使用圧2.0 1式 届出番号 H0446BC02A 【ECU22】	
消防用結合金具 受け口ねじ式 呼称25 届出番号 C13DB01A 材質 CAC406 差し口ねじ式 呼称25 届出番号 C13CB01A 材質 A6061	
装着部 アルミリング締 型式番号 認確装第0402号	
噴霧切替ノズル φ10相当 アスピレート機能付き 1個 1 型式番号 認評ノ第26～5号 材質 A6061	
ホースガイド（ローラー付き） 幅250mm 高さ670mm 材質 SGP10A ローラー VP20 1式	
付属品 取付用ナット等 仕様・説明書	
格納箱	1

3 構造

本品は格納箱内に、消防用ホースを渦巻き状に収納し、ガイドローラーを通して左右前方180° いずれの方向へも引き出せる、軽量かつ操作の簡単な独自の収納方式です。

4 性能

放水性能	棒状放水	放水量 80ℓ/分以上 (0.17MPa放水時) 射程 7m以上 (0.17MPa放水時)
	噴霧放水	放水量 80ℓ/分以上 (0.17MPa放水時) 射程 3.5m以上 (0.17MPa放水時) ※噴霧角30°の時
	口径	φ10相当
圧力損失	最大圧力損失値 (※ホースを全て巻いた状態 ※88ℓ/分放水時) 棒状放水 0.13MPa (参考)	
ホース引き出し 操 作 力	100N以下 (締切圧 0.17MPa～1.0MPa時)	
耐圧試験圧力	1.5MPa	

5 使用方法

- ① 格納箱の扉を開く。
- ② ノズルを取り出す。
- ③ 消火栓弁を開く。(ポンプが起動します)
- ④ ノズルを持ってホースを延長する。
- ⑤ ノズルを開き、放水消火にあたる。

6 使用後の格納方法

- ① ノズルと消火栓弁を閉じ、放水を停止して下さい。
- ② ポンプの操作盤で、ポンプを停止させて下さい。
- ③ ノズルを開いて消防用ホースの圧力を抜き、結合金具を消火栓弁から外して下さい。
- ④ ホース内の水を抜き取り、ホースガイドの間からホースを通して、結合金具を消火栓弁に接続して下さい。
- ⑤ ホースを渦巻き状に格納して下さい。(外側から5列4段に巻き取る)
- ⑥ ノズルをホースガイドの間にセットして下さい。
- ⑦ 格納箱の扉を閉めて下さい。

7 設置方法

- ① 格納箱を設置する。
- ② 消火栓弁を消火配管に接続し固定する。(接続口25A管用テーパねじ)
- ③ 起動スイッチの配線を接続する。
- ④ ホースを巻いたままで格納箱に収納し、消火栓弁に結合金具を接続する。
- ⑤ ホースガイドを底部固定穴に差込み、付属のナットで上部をしめつける。
- ⑥ ホースを止めてあるバンドをはずす。

8 参考資料

- ① 開閉弁1次側圧力は、最低0.3MPa以上必要です。
- ② 基準により、最高使用圧は1.0MPaとなっておりますので、1次側締切圧1.0MPa以下で
ご使用下さい。
- ③ ホースガイド及びホース収納スペースは、幅600mm 高さ750mm 奥行き150mm以上必要です。
- ④ 質量 消防用ホース(結合金具を含む) 6.5kg(乾燥時) 23.7kg(充水時)
ノズル 0.3kg
- ⑤ ポンプの起動は、開閉弁連動方式です。
※バルブを開くと、赤-赤間及び青-青間が導通します。
- ⑥ R型総合盤に接続する場合は、赤青各1本づつをC1とC2の線に接続して下さい。

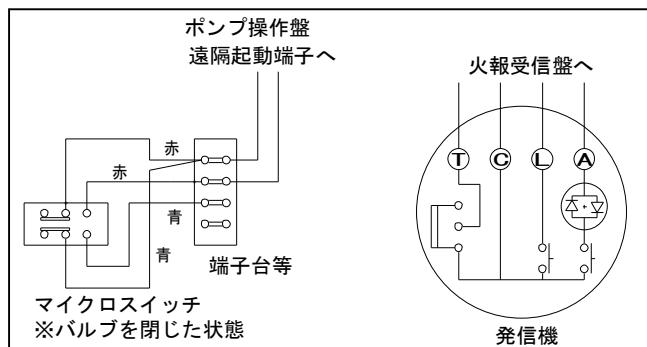
直接ポンプ操作盤に接続する場合

※端子台、発信機は付属して
いません。

※スイッチの接点定格は、

AC250V・5A

DC30V・3A です。

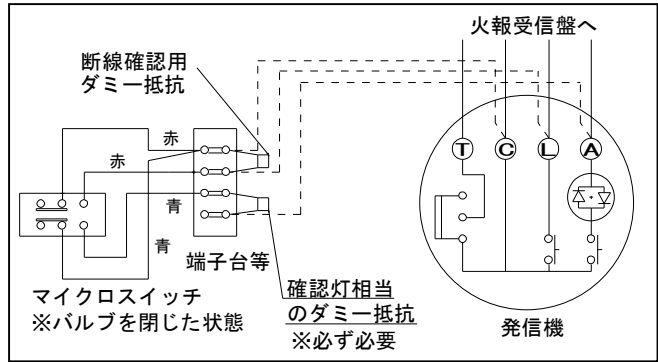


※起動スイッチONでポンプは起動しますが、同スイッチOFFでは停止しません。
ポンプの停止は、装置に付属している操作盤の停止スイッチのみで可能です。

火報の発信機と連動の場合

※端子台、ダミー抵抗等は含まれていません。

※確認灯相当のダミー抵抗の値は、発信機により異なります。発信機のメーカーにお問い合わせください。

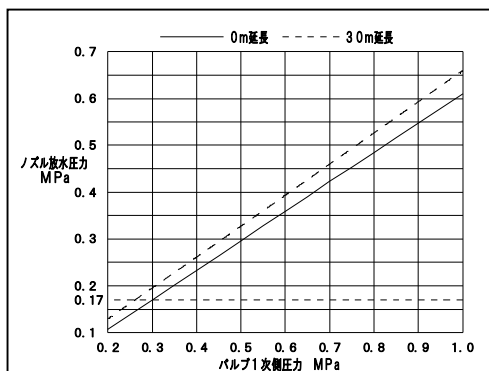


9 保守点検

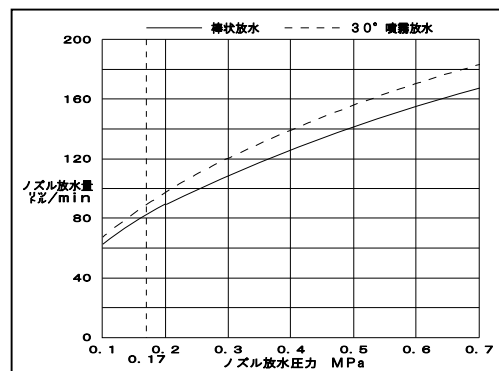
①設置状況	<ul style="list-style-type: none"> *格納箱の扉を開く時に障害物がない事。 *格納箱の周辺に操作時に障害となる物や、落下の危険がある物がない事。 *格納箱外観に変形や損傷がなく、確実に固定されている事。
②内部点検	<ul style="list-style-type: none"> *消火栓弁は確実に閉められている事。 *消火栓弁とホースは確実に接続されている事。 *噴霧切替ノズルは閉止状態になっている事。 *噴霧切替ノズルはホースガイドの間にセットされている事。 *ホースガイドは外観上、変形、損傷等がない事。
③機能点検	<ul style="list-style-type: none"> *ホースガイドがスムーズに回転する事。 *消火栓弁を開くと、ポンプが起動する事。 (ハンドル下のレバーをON・OFFに操作して確認できます。) *ホースがスムーズに延長でき、突起・障害物等がない事。 *噴霧切替ノズルがスムーズに開閉できる事。
④表示等	<ul style="list-style-type: none"> *ホースガイドの上面に表示されている銘板に損傷・汚れ等がなく、合格証票が貼られている事。 *扉裏の操作シールに損傷や汚れがない事。 *表示灯は取付面より15°の角度で10m以上の距離から確認できる事。
⑤性能点検	<ul style="list-style-type: none"> *消火栓弁を開いた時、各部より水漏れのない事。 *ホースの延長がスムーズにできる事。 *噴霧切替ノズルを開いた時、所定の放水圧力が確保できている事。 放水圧力 0.17MPa以上、0.7MPa以下 放水量の計算 放水圧力より、次表にて換算して下さい。

10 放水性能曲線

1次側圧力－放水圧力曲線



放水圧力－放水量曲線



株式会社 村上製作所

本社 東京都港区新橋2丁目11番1号
TEL 03(3591)2188 FAX 03(3591)2148